

環境クリーン部長目標

●環境クリーン部長 廣川澄芳(ひろかわ すみよし)



● 環境クリーン部長目標の仕事

環境クリーン部は、環境政策課(マチごとエコタウン推進室)、環境対策課、生活環境課、みどり自然課、資源循環推進課(一般廃棄物最終処分場整備室)、東西クリーンセンター及び収集管理事務所の8課2室で構成され、地球温暖化対策、生活環境の向上、みどりの保全・創出、公害対策等の環境施策と廃棄物処理施策の推進を主な仕事としています。

● 環境クリーン部長目標の令和元年度の目標

環境クリーン部は、今年度からスタートした「所沢市マチごとエコタウン推進計画」に掲げる将来像「“人と人”“人と自然”との絆で、子どもたちの未来を紡ぐ エコタウン所沢」の実現を目指します。

具体的には、

- ・再生可能エネルギーや省エネルギーの推進
- ・人と自然の共生に向けた、みどりの保全・創出、
- ・循環型社会の形成に向けた、ごみの減量・資源化
- ・健康で安心して暮らせる環境づくり
- ・市民や事業者とともに実践する環境づくり

に取り組み、所沢市を持続可能なまちにしていけます。

また、上記を通じて、持続可能な世界を実現するための国際目標であるSDGs(持続可能な開発目標)に貢献します。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	年度末の目標達成度合
1	マチごと低炭素社会の推進	低炭素社会の構築に向けて、環境性能の高い電力の利用促進、創エネ・省エネ機器等の導入や住宅性能の向上に対する支援など、環境配慮行動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギーの利用推進及び省エネルギーの推進 ・スマートハウス化推進補助事業及び『はじめよう ECO生活!』エコファミリー認定事業の実施 二酸化炭素削減量:530t-CO2以上 ○環境にやさしい電力の利用推進による二酸化炭素削減 ・地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の取組み推進 温室効果ガス排出量の前年度比削減率 20%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギーの利用推進及び省エネルギーの推進 ・スマートハウス化推進補助事業及び『はじめよう ECO生活!』エコファミリー認定事業の実施によるCO2削減量:266.7t-CO2 ○環境にやさしい電力の利用推進による二酸化炭素削減 ・市の事務事業における温室効果ガス排出量の前年度比削減率:18%(注 H29→H30)

2	<p>人と自然の共生に向けた、みどりの保全・創出</p>	<p>みどりや河川を相互に結ぶ散策路の整備等を推進し、新たな人の流れを生み出し、市域全体の魅力向上を図ります。 みどりの施策と連動し、エコロジカルネットワークを構築するため、生物多様性の確保を図ります。 また、里山保全地域等の指定手続きや、消失のおそれがある緑地の公有地化を進め、ふるさと所沢のみどりを保全します。 さらに、魅力ある狭山丘陵のみどりに触れる機会を創出し、散策者等の安全を確保するため、市道5-4号線において人道橋の整備を推進します。</p>	<p>○水とみどりがつくるネットワーク計画策定 ・水とみどりがつくるネットワークmapのデータ作成 ○生物多様性ところざわ戦略策定(～2020年度) ・基礎調査実施 ○里山保全地域等の指定 ・三ヶ島二丁目里山保全地区指定拡大(現在約4.7ha) ○まちなかみどり保全地区の指定拡大 ○消失の恐れがある緑地の公有地化 ○狭山湖周辺人道橋の整備 詳細設計変更し、早期の工事着工を目指します。</p>	<p>○水とみどりがつくるネットワーク計画策定 ・パブリックコメントの実施 ・水とみどりがつくるネットワーク計画(案)を作成し、令和2年6月に完成予定 ○生物多様性ところざわ戦略策定 ・市民、団体、企業、小学生アンケートの実施 ・動植物の文献調査 ・指標動植物調査 ○里山保全地域等の指定 ・三ヶ島二丁目里山保全地区指定拡大(9.8ha) ・旧鎌倉街道沿里山保全地区の区域の変更(4.4ha) ○まちなかみどり保全地区の指定 ・青葉台(0.25ha)、向陽町(0.30ha)、久米まちなかみどり保全地区(0.13ha)の3地区の指定 ○消失の恐れがある緑地の公有地化 ・購入面積:19,331㎡(8筆:三ヶ島二丁目、下富、東狭山ヶ丘五丁目、北岩岡) ※埼玉県身近な緑公有地化事業の活用(北岩岡除く) ○狭山湖周辺人道橋の整備 ・詳細設計変更、令和2年度に工事完了・開通を目指す</p>
3	<p>循環型社会の形成に向けた、ごみの減量・資源化</p>	<p>廃棄物減量等推進審議会での審議等を通じて一般廃棄物処理基本計画の部分改訂及び災害廃棄物処理計画を策定します。 各種イベント等を活用した啓発を通じ、ごみ減量・リユース・資源化を推進します。 また、(仮称)第2一般廃棄物最終処分場の建設に向け、用地の購入等を進めます。 さらに、安全・安定的な廃棄物処理システムを構築します。</p>	<p>○一般廃棄物処理基本計画の改訂及び災害廃棄物処理計画の策定 ・計画の部分改訂及び策定 ○ごみ減量・資源化の推進 ・総ごみ量・焼却量・リサイクル率・集団資源回収量等について一般廃棄物処理基本計画数値以上とする。 ・生ごみ処理機器導入と・粗大ごみ(家具など)のリユースの推進 ○各種イベント、収集車等を活用した啓発の実施及び啓発動画の作成 ○(仮称)第2一般廃棄物最終処分場の整備推進 ・建設用地の公有地化 ○令和2年度収集委託化70%に向けた環境の整備 ○マチごとプラスチック削減宣言の具現化</p>	<p>○一般廃棄物処理基本計画の改訂及び災害廃棄物処理計画の策定 ・一般廃棄物処理基本計画改訂 ・災害廃棄物処理基本計画策定 ○ごみ減量の推進・資源化の推進 ・総ごみ量:102,488t※ ・焼却量:79,492t※ ・リサイクル率:29.2%※ ・集団資源回収量:10,563t※ ・生ごみ処理機器等への奨励金交付数:133基 ・再生家具の頒布:1,495件 ○各種イベント、収集車等を活用した啓発の実施及び啓発動画の作成 ・もったいない市やエコロ祭開催 ・食品ロス食べきりレシピ配信 ○(仮称)第2一般廃棄物最終処分場の整備推進 ・建設用地の一部購入(15筆:19,711.37㎡) ○令和2年度収集委託化70%に向けた環境の整備 ・令和2年度から収集委託化70%を実施した。 ○マチごとプラスチック削減宣言の具現化 ・市役所にエコバッグシェアツリーを設置。 ・給水スポットを市内に28台設置。 ・庁内に茶器を27件貸し出し。 ・「キャンドルナイト」や「市民フェスティバル」の出店者がプラスチック容器を使用しないなどの取組みを実行。 ※暫定値</p>

4	市民や事業者とともに実践する環境づくり	マチごとエコタウン推進計画を推進するため、市、市民及び事業者等で協働します。	<p>○環境推進員連絡協議会との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境美化の日の参加 ○「みどりのパートナー」等の活動の推進 ・みどりのパートナーの登録者 ○出前(出向)講座の拡充 ・プラスチック削減 ・SDGs普及 ・低炭素化社会(EVパッカー車) ・環境教育の推進 	<p>○環境推進員連絡協議会との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境美化の日の参加人数:2回開催 47,758人 ○「みどりのパートナー」等の活動の推進 ・みどりのパートナー登録者数:1,410人 ・ふれあいウォーク:1回開催 1,855人 ○出前講座の拡充 ・プラスチックごみ削減出前講座:9回実施 385人 ・紙芝居読み聞かせ:9園実施 ・EVパッカー車啓発:市民フェスティバル、文化フェア、乗り物フェスティバルの3回 約2,500人 ・環境教育・SDGs推進出前講座等 資源関係(プラ以外)4回実施 147人 温暖化・SDGs関係 3回実施 191人(内SDGs関連 1回、18人) みどり関係 4回実施 135人 対策関係 1回実施 20人 メガ・フロート見学説明 1回実施 50人 地球にやさしい学校の取組を全校で実施 こどもサミット実施 参加生徒29人 合計68人 スローガンポスター応募児童 323人 こどもエコクラブ 15団体 メンバー977人
---	---------------------	--	--	---